

なわて事業者チャレンジ支援補助金申請書

提出日を記入 令和7年9月26日

四條畷市長 宛

【開業前の場合】申請者情報を記入
【開業済の場合】履歴事項全部証明書もしくは開業届出書に記載されている事業所名等を記入

(申請者)
所在地 四條畷市中野本町1-1
名称 なわて〇〇
代表者名 畷 太郎

押印不要

必ず日中に連絡が取れる番号を記入 電話番号 000-0000-0000

なわて事業者チャレンジ支援補助金交付要綱第7条第1項の規定

チェックを入れたメニューの申請額を記入(上限額を超えた場合は申請できません)

申請するメニューにチェック
※①・③(カ)のメニューは申請できません
※必要書類の関係上、②と④は同時に申請できません

【上限額】
②1,500,000円
③(ア)~(オ):200,000円
④150,000円
※1,000円未満は切り捨て

記

1 申請金額 (該当欄に☑を入れてください)

Table with 2 columns: 申請枠 (Application Category) and 交付申請額 (税抜) (Delivered Application Amount (Tax Exempt)). Rows include ① 設備導入支援補助金, ② 創業支援補助金 (1,500,000円), ③ 企業価値向上支援補助金, (ア) 出展等に要する費用 (200,000円), (イ) PR等に要する費用 (200,000円), (ウ) 人材確保等に要する費用 (200,000円), (エ) 新商品開発等に要する費用 (200,000円), (オ) 法人設立 (200,000円), (カ) 店舗の改修, ④ 事業計画策. Total: 2,500,000円.

様式第3号「収支予算書」の「収入の部」「補助金額」のすべての合計と金額が一致するようにしてください

なわて事業者チャレンジ支援補助金申請書

提出日を記入 令和7年9月26日

四條畷市長 宛

【開業前の場合】申請者情報を記入
【開業済の場合】履歴事項全部証明書もしくは開業届出書に記載されている事業所名等を記入

(申請者)
所在地 四條畷市中野本町1-1
名称 なわて〇〇
代表者名 畷 太郎

押印不要

必ず日中に連絡が取れる番号を記入 電話番号 000-0000-0000

なわて事業者チャレンジ支援補助金交付要綱第7条第1項の規定()
申請いたします。

チェックを入れたメニューの申請額を記入(上限額を超えた場合は申請できません)
【上限額】
①1,000,000円
③(ア)~(エ):200,000円
③(カ)500,000円
④150,000円
※1,000円未満は切り捨て

申請するメニューにチェック
※②・③(オ)のメニューは申請できません

記

1 申請金額 (該当欄に☑を入れてください)

Table with 2 columns: 申請枠 (Application Category) and 交付申請額 (税抜) (Delivered Application Amount (Tax Exempt)). Rows include ① 設備導入支援補助金 (1,000,000円), ② 創業支援補助金, ③ 企業価値向上支援補助金, (ア) 出展等に要する費用 (200,000円), (イ) PR等に要する費用 (200,000円), (ウ) 人材確保等に要する費用 (200,000円), (エ) 新商品開発等に要する費用 (200,000円), (オ) 法人設立, (カ) 店舗の改修 (500,000円), ④ 事業計画策 (150,000円), and 合計 (2,450,000円).

様式第3号「収支予算書」の「収入の部」「補助金額」のすべての合計と金額が一致するようにしてください

なわて事業者チャレンジ支援補助金申請に関する誓約書兼同意書

提出日を記入 令和7年9月26日

四條畷市長 宛

(申請者)

様式第1号「申請書」の申請者と同じ内容を記入

所在地	四條畷市中野本町1-1
名称	なわて〇〇
代表者名	畷 太郎
電話番号	000-0000-0000

押印不要

なわて事業者チャレンジ支援補助金交付申請を行うにあたり、以下のとおり誓約及び同意します。

内容を確認し、必ずすべてにチェック (1つでもチェックがつかない場合は申請できません)

認められた場合は、交付決定の全部または一部の取消し、既に返還することに異議ありません。

- 申請要件を全て満たしています。
- 申請書類に記載された内容に虚偽が判明した場合は、本補助金の返還に応じます。
- 市もしくは受託事業者が求める調査・報告等に応じます。
- 四條畷市暴力団排除条例（平成24年条例第11号）第2条第1号、第2号及び第3号に規定する暴力団、暴力団員または暴力団密接関係者に該当していません。
- 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律（昭和23年法律第122号）に定める風俗営業等を営む事業者ではありません。
- 市税その他市に納付すべき金銭を滞納していません。
- 本補助事業所管課が申請者の税務情報を閲覧することに同意します。
- 個人情報の取り扱いに関して、本補助金の審査に関する事務にあたり、情報を提供することに同意します。
- 本補助金の周知啓発のため、事業成果報告書の内容や写真等を広報やホームページ等に掲載することに同意します。
- 補助金の交付前後及び補助事業完了後において、市もしくは受託事業者から検査・報告の求めがあった場合は、これに応じます。
- 補助金の交付前後及び補助事業完了後において、市もしくは受託事業者からアンケート調査やヒアリング調査の依頼があった場合は、これに応じます。
- 当該補助金で購入した設備等を、申請した店舗又は事業所以外で使用しません。
- 上記のほか、なわて事業者チャレンジ支援補助金交付、なわて事業者チャレンジ支援補助金補助事業の手引き、その他関係資料等を確認し、制度の趣旨及び内容を理解のうえ、補助金を申請します。

なわて事業者チャレンジ支援補助金事業実施計画書

申請メニュー	①設備導入支援補助金・③企業価値向上支援補助金・④事業計画策定支援補助金
--------	--------------------------------------

申請するメニューの番号と名称をすべて記入
 ①設備導入支援補助金
 ②創業支援補助金
 ③企業価値向上支援補助金
 ④事業計画策定支援補助金

1 事業実施主体の概要

事業所の名称・商号・屋号等	(ふりがな) なわてまるまる なわて〇〇			様式第1号「申請書」の申請者と同じ内容を記入
事業所の所在地	四條畷市中野本町1-1			
代表者氏名	(ふりがな) なわて たろう 畷 太郎	同じ場合は必ずチェック		必ず日中に連絡が取れる担当者・連絡先を記入 ※申請受理通知をメールで送信予定のため、メールアドレスは必ず記入してください(メールアドレスがない場合は、「なし」と記入)
代表者の住所	<input checked="" type="checkbox"/> 事業所の所在地と同じ			
担当者役職・氏名	(ふりがな) たわら はなこ 田原 花子			【個人事業主】 記入不要 【法人】 履歴事項全部証明書に記載されている内容を記入
電話番号	000-0000-0000			
メールアドレス	nawatemarumaru@.....co.jp			
資本金の額または出資の総額	50,000,000			円
業種	※日本標準産業分類の大項目を記載 宿泊業、飲食サービス業	常時使用する従業員数	10	人
事業概要	日本標準産業分類の大項目を記入(以下参照) ●農業・林業 ●漁業 ●鉱業・採石業・砂利採取業 ●建設業 ●製造業 ●電気・ガス・熱供給・水道業 ●情報通信業 ●運輸業・郵便業 ●卸売業・小売業 ●金融業・保険業 ●不動産業・物品賃貸業 ●学術研究・専門・技術サービス業 ●宿泊業・飲食サービス業 ●生活関連サービス業・娯楽業 ●教育・学習支援業 ●医療・福祉 ●複合サービス事業 ●サービス業(他に分類されないもの)		労働基準法第20条に基づいて 予め解雇予告が必要とされる従業員(雇用形態を問わず、日雇い労働者を除き、継続的に雇用している者)の人数を記入	
	事業としては・・・			

2 実施計画の概要

別紙のとおり

必ず申請メニューに応じた別紙を確認し、内容を記入してください

現在行っている主力事業内容、実績などを簡潔に記入

申請メニューに合った用紙になっているか確認
（申請メニューごとに作成が必要）

記入例

申請メニュー：①設備導入支援補助金

申請者名	なわて〇〇	様式第1号「申請書」の申請者名を記入 【法人】名称 【個人事業主】名称もしくは代表者名
------	-------	--

補助事業名	★★★★事業	事業目的・内容が具体的に 伝わるような名称を記入
-------	--------	-----------------------------

現在の事業状況（概要、経営状況含む）及び課題	四條畷市で.....	現在の事業概要、経営状況、直面している課題を簡潔かつ具体的に記入 ※定量的・定性的な情報（業種、規模、市場環境、売上推移、人材状況等）を組み合わせ、事業課題が客観的に把握できる内容の記入を心がけてください
------------------------	------------	---

課題解決に向けた具体的な実施内容及び本事業実施の目的	カフェ営業を続けるために.....	現在直面している課題に対し、取組内容（どのような方法で解決を図るのか）及び本事業の実施を通じて得られる効果や事業目的を具体的に記入
----------------------------	-------------------	---

本事業実施を通じて得られる具体的な効果	最新の機械を導入することにより.....	本事業の実施によって見込まれる成果や改善効果について具体的に記入 ※先端設備等導入計画申請書の内容と齟齬がないよう労働生産性の向上効果について、定量的（従業員1人当たりの付加価値額、作業時間の短縮率など）・定性的（業務の効率化、作業負荷の軽減など）の観点も含んでの記入を心がけてください
---------------------	----------------------	--

将来の展望	将来的には.....	本事業完了後に見込まれる中長期的な成長や発展の方向性について記入 ※先端設備等導入計画申請書の内容と齟齬がないよう生産性向上の定着、新たなサービス・製品展開、雇用創出、地域社会への波及効果など、設備導入による持続可能な成果を具体的に記入するよう心がけてください
-------	------------	---

補助金額の事前調達方法（自己資金、借入金等、詳細に記載）	自己資金：50万円 ▼▼▼▼：50万円	様式第1号「申請書」の申請額で記載した金額の調達方法を記入 ※申請額の合計と一致させてください
------------------------------	------------------------	--

導入設備等の内容						
	導入予定年月	設備等の名称/型式	設備等の種類	単価 (税抜)	数量	金額 (税抜)
1	◆◆年△月	×××	機械及び装置	1,700,000 円	1	1,700,000 円
2	◆◆年△月	●●●	測定工具及び検査工具	800,000 円	1	800,000 円
3				円		円
4				円		円
5				円		円
合計						2,500,000 円

導入する設備の内容は、必ず「先端設備等導入計画申請書」に記載した内容と同じ情報を記入

※導入予定年月、設備等の名称/型式、設備等の種類、単価、数量、金額に食い違いがないよう必ず確認して記入してください

※行が不足する場合は、適宜追加してください。

※設備等の種類欄には、「機械及び装置」「測定工具及び検査工具」「器具及び備品」「建物附属設備」「ソフトウェア」のいずれかを記載してください。

申請メニュー：②創業支援補助金

申請メニューに合った用紙になっているか確認
(申請メニューごとに作成が必要)

申請者名	なわて〇〇
------	-------

様式第1号「申請書」の申請者名を記入
【法人】名称 【個人事業主】名称もしくは代表者名

補助事業名	★★★★事業
-------	--------

事業目的・内容が具体的に
伝わるような名称を記入

現在の事業状況（概要、経営状況含む）及び課題	四條畷市で.....
------------------------	---------------------

現在の事業概要、経営状況、直面している課題を簡潔かつ具体的に記入
※定量的・定性的な情報（業種、規模、市場環境、売上推移、人材状況等）を組み合わせ、事業課題が客観的に把握できる内容の記入を心がけてください

課題解決に向けた具体的な実施内容及び本事業実施の目的	カフェ営業を行うために.....
----------------------------	---------------------------

現在直面している課題に対し、取組内容（どのような方法で解決を図るのか）及び本事業の実施を通じて得られる効果や事業目的を具体的に記入

本事業実施を通じて得られる具体的な効果	上記の事業を行うことにより、.....
---------------------	------------------------------

本事業の実施によって見込まれる成果や改善効果について具体的に記入
※特に、店舗改修・設備導入を通じて期待される成果（業務効率の改善、顧客満足度の向上、売上増加、地域雇用創出など）、定量的な効果（売上、顧客数、生産性など）、定性的な効果（ブランド力向上、サービス品質の改善など）を含めて具体的に記入するよう心がけてください

将来の展望	将来的には.....
-------	---------------------

創業後の事業成長・発展に向けた中長期的な計画や期待される成果について記入
※持続可能性、新サービスの展開、地域への貢献、雇用創出などの視点を含めて記入するよう心がけてください

補助金額の事前調達方法（自己資金、借入金等、詳細に記載）	自己資金：50万円 ▼▼▼▼：100万円
------------------------------	-------------------------

様式第1号「申請書」の申請額で記載した金額の調達方法を記入
※申請額の合計と一致させてください

申請メニュー：③企業価値向上支援補助金

申請メニューに合った用紙になっているか確認
(申請メニューごとに作成が必要)

申請者名	なわて〇〇	様式第1号「申請書」の申請者名を記入 【法人】名称 【個人事業主】名称もしくは代表者名
補助事業名	★★★★事業	事業目的・内容が具体的に 伝わるような名称を記入
現在の事業状況（概要、経営状況含む）及び課題	四條畷市で.....	現在の事業概要、経営状況、直面している課題を簡潔かつ具体的に記入 ※定量的・定性的な情報(業種、規模、市場環境、売上推移、人材状況等)を組み合わせ、事業課題が客観的に把握できる内容の記入を心がけてください
課題解決に向けた具体的な実施内容		現在直面している課題に対し、取組内容(どのような方法で解決を図るのか)及び本事業の実施を通じて得られる効果や事業目的を具体的に記入
課題解決に向けた具体的な実施内容	補助細目：(ア) 展示会、オープンファクトリー等の出展に要する費用 内容としては.....	申請する「補助細目」を記入 (ア)展示会やオープンファクトリー等出展に要する費用 (イ)事業所や自社商品、ビジネスチャンスの拡大に向けたPR等に要する費用 (ウ)人材確保・定着に向けた取組等に要する費用 (エ)新しく商品化する商品の開発に要する費用 (オ)法人設立等に要する費用 (カ)店舗等改修工事(ユニバーサルデザインへの改修を含む)に要する費用
課題解決に向けた具体的な実施内容	補助細目：(イ) ビジネスチャンスの拡大に向けた事業所 内容としては.....	※申請するメニューすべて作成が必要です。
課題解決に向けた具体的な実施内容	補助細目：(ウ) 人材の確保及び定着に向けた取組等に要する費用 内容としては.....	

課題解決に向けた具体的な実施内容

補助細目： (エ) 新しく商品化する商品の開発に要する費用

内容としては.....

.....

課題解決に向けた具体的な実施内容

補助細目： (カ) 店舗等改修工事（ユニバーサルデザインへの改修を含む）に要する費用

内容としては.....

.....

将来の展望

将来的には.....

.....

本事業を通じて得られる成果を踏まえ、今後の事業展開・中長期的な成長に関する見通しを具体的に記入

※申請した取組効果が将来の企業価値向上につながるよう意識した記入を心がけてください

※補助細目欄には、下記のいずれかを記載してください。

- (ア) 展示会、オープンファクトリー等の出展に要する費用
- (イ) ビジネスチャンスの拡大に向けた事業所、自社商品等のPRに要する費用
- (ウ) 人材の確保及び定着に向けた取組等に要する費用
- (エ) 新しく商品化する商品の開発に要する費用
- (オ) 法人設立等に要する費用
- (カ) 店舗等改修工事（ユニバーサルデザインへの改修を含む）に要する費用

申請メニュー：④事業計画策定支援補助金

申請メニューに合った用紙になっているか確認
(申請メニューごとに作成が必要)

申請者名	なわて〇〇
------	-------

様式第1号「申請書」の申請者名を記入
【法人】名称 【個人事業主】名称もしくは代表者名

事業実施の目的 この事業を通じて・・・	事業計画の策定を通じて、経営方針の明確化、課題解決の手段検討、新たな成長戦略の構築などを図るための取組として本事業を実施する目的を具体的に記入 ※専門家の支援を受けることで期待される効果についても併せて記入するように心がけてください		
将来の展望 将来的には・・・	本事業を通じて策定した事業計画に基づき、中長期の成長見込みや社会的波及効果(売上目標、顧客拡大、新サービスの提供、人材戦略、地域貢献など)を含め、今後どのように事業を発展・展開させていくか、具体的な展望を記入		
支援者の情報を記入	下記の資格要件のいずれかを記入 ・中小企業診断士 ・税理士 ・認定経営革新等支援機関 ※上記以外の資格要件の場合は補助金対象外		
事業計画の策定支援を行う者の概要			
名称	◆ ◆ ◆ ◆	資格要件	中小企業診断士
所在地	× × 市 ・ ・ ・ ・		
電話番号	※事業計画内容等について確認のご連絡をする場合がありますので、あらかじめご了承ください。 〇〇〇 - 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇		
特記事項	▼ ▼ ▼		

※資格要件欄には、「中小企業診断士」「税理士」「認定経営革新等支援機関」のいずれかを記載してください。

具体的な依頼内容（※策定過程及び策定後にそれぞれ複数回の支援必須）	
1	<p>.....</p> <p>事業計画の策定支援において、専門家に依頼する具体的な業務内容（依頼回数ごとの支援内容、活用目的など）を記入</p> <p>※策定過程と策定後の両方での支援が複数回必須のため、内容欄に必ず「策定過程」もしくは「策定後」の記入をしてください</p>
2	<p>.....</p>
3	<p>.....</p>
4	<p>.....</p>
5	<p>.....</p>
6	<p>.....</p>
7	<p>.....</p>

※行が不足する場合は、適宜追加してください。

申請メニューごとに必ず作成してください

記入例

なわて事業者チャレンジ支援補助金事業収支予算書

申請者名	なわて〇〇	様式第1号「申請書」の申請者名を記入 【法人】名称 【個人事業主】名称もしくは代表者名		
申請メニュー	①設備導入支援補助金	「①設備導入支援補助金」を記入		
事業費用の収入源を漏れなく記入				
	区分	予算額（税抜）	内訳	
収入の部	補助金	1,000,000 円	※補助金分の事前調達方法を記載 自己資金50万円、▼▼▼▼50万円	
	他の補助金	円		
	自	様式第1号「申請書」の申請額を記入 600,000 円	様式第2号・別紙(様式第2号)「実施計画概要」の調達方法を記入	
	融資	900,000 円	※自己資金など収入の部内で重複する項目がある場合は、補助金に割り当てる分のみ内訳欄に記載 【例】自己資金110万 →うち50万を補助金調達までの資金にあてる	
	その他	円		
	合計	2,500,000 円		
支出の部	◆◆費	1,700,000 円	
	××費	800,000 円	
		円		
		円		
		円		
		円		
		円		
		円		
		小計	2,500,000 円	「収入の部」補助金額が50%以下になっているか確認
		補助対象外経費	円	
	小計	円		
	合計	2,500,000 円	「収入の部」合計と一致しているか確認	

申請メニューごとに必ず作成してください

記入例

なわて事業者チャレンジ支援補助金事業収支予算書

申請者名	なわて〇〇	※様式第1号「申請書」の申請者名を記入 【法人】名称 【個人事業主】名称もしくは代表者名		
申請メニュー	②創業支援補助金	「②創業支援補助金」を記入		
事業費用の収入源を漏れなく記入				
収入の部	区分	予算額（税抜）	内訳	
	補助金	1,500,000 円	※補助金分の事前調達方法を記載 自己資金50万円、▼▼▼▼100万円	
	他の補助金	円		
	自	100,000 円	※様式第1号「申請書」の申請額を記入 様式第2号・別紙（様式第2号）「実施計画概要」の調達方法を記入	
	融資	900,000 円	※自己資金など収入の部内で重複する項目がある場合は、補助金に割り当てる分のみ内訳欄に記載 【例】自己資金60万 →うち50万を補助金調達までの資金にあてる	
その他	円			
合計	2,500,000 円			
支出の部	補助対象経費	◆◆費	1,000,000 円	補助対象となる経費のみ記入 項目ごとに具体的な名称、金額、積算根拠等も併せて記入してください
		××費	500,000 円	
		■■費	120,000 円	※対象経費は手引きP11に記載しているの、必ず確認したうえで記入を行ってください
		△△費	80,000 円	
		▲▼費	300,000 円	
			円	
			円	
			円	
小計	2,000,000 円		「収入の部」補助金額が75%以下になっているか確認	
補助対象外経費	××費	130,000 円	補助対象外の経費を記入 項目ごとに具体的な名称、金額、積算根拠等も併せて記入してください	
	●●費	100,000 円		
	▽▽費	270,000 円	※手引きP3にも対象外経費を記載しています	
		円		
小計	500,000 円			
合計	2,500,000 円		「収入の部」合計と一致しているか確認	

申請メニューごとに必ず作成してください

記入例(新規)

なわて事業者チャレンジ支援補助金事業収支予算書

申請者名	なわて〇〇		※様式第1号「申請書」の申請者名を記入 【法人】名称 【個人事業主】名称もしくは代表者名
申請メニュー	③企業価値向上支援補助金		「③企業価値向上支援補助金」を記入
事業費用の収入源を漏れなく記入			
収入の部	区分	予算額 (税抜)	内訳
	補助金	1,000,000 円	※補助金分の事前調達方法を記載 自己資金60万円、▼▼▼▼40万円
	他の補助金	円	申請額の調達方法を記入
	自己資金	381,000 円	※自己資金など収入の部内で重複する項目がある場合は、補助金に割り当てる分のみ内訳欄に記載 【例】自己資金98万1千 →うち60万を補助金調達までの資金にあてる
	融資	1,500,000 円	
その他	円		
合計	2,881,000 円		
支出の部	補助対象経費		補助対象となる経費のみ記入 項目ごとに具体的な名称、金額、積算根拠等も併せて記入してください
	◆◆費	50,000 円 (ア) : . .	※複数のメニューを申請する場合は内訳にメニュー番号(ア)~(カ)を必ず記入してください ※対象経費は手引きP12・13に記載しているの、必ず確認したうえで記入を行ってください
	××費	150,000 円 (ア) : . .	
	■■費	200,000 円 (ア) : . .	
	△△費	500,000 円 (イ) : . .	
	▽▽▽費	600,000 円 (ウ) : . .	
	×××費	80,000 円 (エ) : . .	
	□□費	460,000 円 (エ) : . .	
	・・費	400,000 円 (オ) : . .	
	小計	2,440,000 円	
補助対象外経費		複数のメニューを申請する場合は、様式第1号「申請書」に記載している交付申請額がメニューごとの合計額の50%以下になっているかについても併せて確認 【例】 (ア)申請:200,000円、(イ)申請:200,000円の場合(補助申請額合計400,000円) (ア)の補助対象経費合計400,000円 →50%以下のためOK (イ)の補助対象経費合計500,000円 →50%以下のためOK	
××費	100,000 円 (ア) : . .	「収入の部」補助金額が50%以下になっているか確認	
●●費	90,000 円 (イ) : . .		
▽▽費	251,000 円 (エ) : . .	補助対象外の経費を記入 項目ごとに具体的な名称、金額、積算根拠等も併せて記入してください ※手引きP3にも対象外経費を記載しています	
	円		
	円		
小計	441,000 円		
合計	2,881,000 円		「収入の部」合計と一致しているか確認

申請メニューごとに必ず作成してください

記入例(既存)

なわて事業者チャレンジ支援補助金事業収支予算書

申請者名	なわて〇〇		※様式第1号「申請書」の申請者名を記入 【法人】名称 【個人事業主】名称もしくは代表者名
申請メニュー	③企業価値向上支援補助金		「③企業価値向上支援補助金」を記入
事業費用の収入源を漏れなく記入			
収入の部	区分	予算額 (税抜)	内訳
	補助金	1,300,000 円	※補助金分の事前調達方法を記載 自己資金60万円、▼▼▼▼70万円
	他の補助金	円	申請額の調達方法を記入
	自	381,000 円	※自己資金など収入の部内で重複する項目がある場合は、補助金に割り当てる分のみ内訳欄に記載 【例】自己資金98万1千 →うち60万を補助金調達までの資金にあてる
	融資	2,000,000 円	
その他	円		
合計	3,681,000 円		
支出の部	◆◆費	50,000 円 (ア) : . .	※複数のメニューを申請する場合は内訳にメニュー番号(ア)~(カ)を必ず記入してください ※対象経費は手引きP12・13に記載しているの、必ず確認したうえで記入を行ってください
	××費	150,000 円 (ア) : . .	
	■■費	200,000 円 (ア) : . .	
	△△費	500,000 円 (イ) : . .	
	▽▽▽費	600,000 円 (ウ) : . .	
	×××費	80,000 円 (エ) : . .	
	□□費	460,000 円 (エ) : . .	
	・・費	1,200,000 円 (カ) : . .	
	小計	3,240,000 円	
	補助対象経費		
補助対象外経費			「収入の部」補助金額が50%以下になっているか確認
××費	100,000 円 (ア) : . .		補助対象外の経費を記入項目ごとに具体的な名称、金額、積算根拠等も併せて記入してください ※手引きP3にも対象外経費を記載しています
●●費	90,000 円 (イ) : . .		
▽▽費	251,000 円 (エ) : . .		
小計	441,000 円		
合計	3,681,000 円		「収入の部」合計と一致しているか確認

申請メニューごとに必ず作成してください

記入例

なわて事業者チャレンジ支援補助金事業収支予算書

申請者名	なわて〇〇	様式第1号「申請書」の申請者名を記入 【法人】名称 【個人事業主】名称もしくは代表者名		
申請メニュー	④事業計画策定支援補助金	「④事業計画策定支援補助金」を記入		
事業費用の収入源を漏れなく記入				
収入の部	区分	予算額（税抜）	内訳	
	補助金	150,000 円	※補助金分の事前調達方法を記載 自己資金10万円、▼▼▼▼5万円	
	他の補助金	円	申請額の調達方法を記入 ※自己資金など収入の部内で重複する項目がある場合は、 補助金に割り当てる分のみ内訳欄に記載 【例】自己資金20万 →うち10万を補助金調達までの資金にあてる	
	自	100,000 円		
	融資	円		
その他	円			
合計	250,000 円			
支出の部	◆◆費	250,000 円	
		円	補助対象となる経費のみ記入 項目ごとに具体的な名称、金額、積算根拠等も併せて記入してください ※対象経費は手引きP15に記載しているの、必ず確認したうえで記入を行ってください	
		円		
		円		
		円		
		円		
		円		
	小計	250,000 円	「収入の部」補助金額が80%以下になっているか確認	
	補助対象外経費	円		
		円		
	円			
小計	円	「収入の部」合計と一致しているか確認		
合計	250,000 円			

なわて事業者チャレンジ支援補助金交付申請に係る事業実施計画
(変更・中止・廃止)承認申請書

事業の実施内容に影響を及ぼす変更や補助対象経費の組み替え等、当初の申請内容から一定の変更が生じる場合は、速やかに申請を行ってください

令和8年1月10日

「変更」に○をつける

提出日を記入

様式第1号「申請書」の申請者と同じ内容を記入

(申請者)

所在地 四條畷市中野本町1-1

名称 なわて○○

代表者名 畷 太郎 押印不要

電話番号 000-0000-0000

様式第1号「申請書」に記入した日を記入

令和7年9月26日付け申請したなわて事業者チャレンジ支援事業実施計画の(変更 中止 廃止)をしたいので、なわて事業者チャレンジ支援要綱第10条第1項の規定に基づき、下記のとおり申請

「変更」にチェック

チェックをつけたメニューのみ様式第4号「審査結果通知書」で交付決定を受けた額を記入

チェックをつけたメニューのみ変更する金額を記入
※交付決定金額より大きい金額に変更することはできません(交付決定金額以下のみ変更可能)

1 変更したいメニューにチェック
※様式第4号「審査結果通知書」で交付決定を受けたメニューしか変更できません

申請枠	交付決定額	変更申請額(税抜)
<input type="checkbox"/> ① 設備導入支援補助金	円	円
<input type="checkbox"/> ② 創業支援補助金	円	円
<input type="checkbox"/> ③ 企業価値向上支援補助金		
<input checked="" type="checkbox"/> (ア) 出展等に要する費用	200,000 円	50,000 円
<input type="checkbox"/> (イ) PR等に要する費用	円	円
<input type="checkbox"/> (ウ) 人材確保等に要する費用	円	円
<input type="checkbox"/> (エ) 新商品開発等に要する費用	円	円
<input type="checkbox"/> (オ) 法人設立に要する費用	円	円
<input type="checkbox"/> (カ) 店舗の改修等に要する費用	円	円
<input type="checkbox"/> ④ 事業計画策定支援補助金	円	円

2 (変更 中止 廃止) の理由

当初・・・
・・・
「変更」にチェック

変更に至った経緯や背景を具体的に記入
※外部要因や調整の結果など、客観的な事実に基づいての記入を心がけてください

3 (変更 中止 廃止) の内容

内容としては・・・
・・・
「変更」にチェック

変更した際の項目(スケジュール、予算、体制など)を具体的に記入
※他のメニューも申請している場合、申請内容と整合性が保たれるよう確認したうえで記入してください

なわて事業者チャレンジ支援補助金交付申請に係る事業実施計画
(変更・中止・廃止)承認申請書

令和8年1月10日

資金調達問題、事業環境の変化、人不足等、事業実施が困難になった場合は、合理的な理由を記載して速やかに申請を行ってください。

「中止」に○をつける

提出日を記入

(申請者)

様式第1号「申請書」の申請者と同じ内容を記入

所在地 四條畷市中野本町1-1
名称 なわて○○
代表者名 畷太郎 (押印不要)
電話番号 000-0000-0000

様式第1号「申請書」に記入した日を記入

令和7年9月26日付け申請したなわて事業者チャレンジ支援補助金交付申請に係る事業実施計画の(□変更 中止 □廃止)をしたいので、なわて事業者チャレンジ支援補助金交付要綱第10条第1項の規定に基づき、下記のとおり申請します。

「中止」にチェック

チェックをつけたメニューのみ様式第4号「審査結果通知書」で交付決定を受けた額を記入

チェックをつけたメニューの金額を「0円」と入力

1 中止するメニューにチェック ※様式第4号「審査結果通知書」で交付決定を受けたメニューしか変更できません

申請枠	交付決定額	変更申請額(税抜)
<input type="checkbox"/> ① 設備導入支援補助金	円	円
<input type="checkbox"/> ② 創業支援補助金	円	円
<input type="checkbox"/> ③ 企業価値向上支援補助金		
<input checked="" type="checkbox"/> (ア) 出展等に要する費用	200,000 円	0 円
<input type="checkbox"/> (イ) PR等に要する費用	円	円
<input type="checkbox"/> (ウ) 人材確保等に要する費用	円	円
<input type="checkbox"/> (エ) 新商品開発等に要する費用	円	円
<input type="checkbox"/> (オ) 法人設立に要する費用	円	円
<input type="checkbox"/> (カ) 店舗の改修等に要する費用	円	円
<input type="checkbox"/> ④ 事業計画策定支援補助金	円	円

2 (□変更 中止 □廃止)の理由
当初・・・ 「中止」にチェック
中止に至った経緯や背景を事実に基づいて具体的に記入 ※資金面、外部環境、人的リソースなど、合理的な根拠に基づいての記入を心がけてください

3 (□変更 中止 □廃止)の内容
内容としては・・・ 「中止」にチェック
中止となる事業内容、影響範囲、今後の対応(未執行経費の処理、関係書類の提出など)について、整理して具体的に記入 ※他のメニューも申請している場合、申請内容と整合性が保たれるよう確認したうえで記入してください

なわて事業者チャレンジ支援補助金交付申請に係る事業実施計画
（変更・中止・**廃止**）承認申請書

事業を実施する意思がなくなった、事業の再開が見込めない等、補助事業そのものの実施を取りやめる必要がある場合は、速やかに申請を行ってください。

令和8年1月10日

「廃止」に○をつける

提出日を記入

（申請者）

様式第1号「申請書」の申請者と同じ内容を記入

所在地 四條畷市中野本町1-1
 名称 なわて〇〇
 代表者名 畷 太郎 押印不要
 電話番号 000-0000-0000

様式第1号「申請書」に記入した日を記入

令和7年9月26日付け申請したなわて事業者チャレンジ支援補助金交付申請に係る事業実施計画の（変更 中止 廃止）をしたいので、なわて事業者チャレンジ支援補助金交付要綱第10条第1項の規定に基づき、下記のとおり申請書を作成し、提出させていただきます。

「廃止」にチェック

様式第4号「審査結果通知書」で交付決定を受けた額を記入（記入例は既存事業者）

すべてのメニューの金額を「0円」と入力

1 様式第4号「審査結果通知書」で交付決定を受けたメニューすべてにチェック（必ず）

申請枠	交付決定額	変更申請額（税抜）
<input checked="" type="checkbox"/> ① 設備導入支援補助金	1,000,000 円	0 円
<input type="checkbox"/> ② 創業支援補助金	円	円
<input checked="" type="checkbox"/> ③ 企業価値向上支援補助金		
<input checked="" type="checkbox"/> (ア) 出展等に要する費用	200,000 円	0 円
<input checked="" type="checkbox"/> (イ) PR等に要する費用	200,000 円	0 円
<input checked="" type="checkbox"/> (ウ) 人材確保等に要する費用	200,000 円	0 円
<input checked="" type="checkbox"/> (エ) 新商品開発等に要する費用	200,000 円	0 円
<input type="checkbox"/> (オ) 法人設立に要する費用	円	円
<input checked="" type="checkbox"/> (カ) 店舗の改修等に要する費用	500,000 円	0 円
<input checked="" type="checkbox"/> ④ 事業計画策定支援補助金	150,000 円	0 円

2 (変更 中止 廃止) の理由
 当初・・・
 ……
「廃止」にチェック

廃止に至った背景や判断理由を客観的事実に基づいて具体的に記入
 ※事業実施が不可能または不要となった根拠が明確にわかるような記入を心がけてください

3 (変更 中止 廃止) の内容
 内容としては・・・
 ……
「廃止」にチェック

廃止対象となる事業内容の範囲、実施済みの活動・支出に対する対応(未執行分の返還処理等)について、具体的に記入
 ※申請内容と整合性にも注意したうえで記入してください

変更の場合のみ必ず作成してください

記入例

【変更】なわて事業者チャレンジ支援補助金事業収支予算書

申請者名	なわて〇〇		様式第1号「申請書」の申請者名を記入 【法人】名称 【個人事業主】名称もしくは代表者名
申請メニュー	③企業価値向上支援補助金		変更するメニューの番号と名称を記入 ①設備導入支援補助金 ②創業支援補助金 ③企業価値向上支援補助金 ④事業計画策定支援補助金
変更内容を反映させて事業費用の収入源を漏れなく記入	区分	予算額（税抜）	
収入の部	補助金	1,200,000 円	※補助金分の事前調達方法を記載 自己資金60万円、▼▼▼▼60万円
	他の補助	円	
	自 様式第5号「変更承認申請書」の変更申請額を記入	166,000 円	変更内容を反映させて補助金の内訳を記入 (変更があった部分は必ず下線を引く)
	職員	2,000,000 円	
	その他	円	
	合計	3,366,000 円	
支出の部	◆◆費	50,000 円	(ア) : . . .
	××費	2,000 円	(ア) : . . .
	■■費	200,000 円	(ア) : . . .
	△△費	500,000 円	(イ) : . . .
	▽▽▽費	600,000 円	(ウ) : . . .
	×××費	0 円	(エ) : . . .
	□□費	460,000 円	(エ) : . . .
	・・費	1,200,000 円	(カ) : . . .
	小計	3,012,000 円	
	補助対象経費		
●●費	100,000 円	(ア) . . .	
○○費	3,000 円	(イ) . . .	
☆☆☆費	251,000 円	(エ) . . .	
補助対象外経費			
	円		
	円		
小計	354,000 円		
合計	3,366,000 円	「収入の部」合計と一致しているか確認	

変更内容を反映し、補助対象となる経費のみ記入
項目ごとに具体的な名称、金額、積算根拠等も併せて記入してください(変更する項目は、必ず下線を引く)

※③については、③のメニューで交付決定を受けている内容すべてを反映させて記入し、内訳にメニュー番号(ア)~(カ)を必ず記入してください
※対象経費は手引きP10~15に記載しているので、必ず確認したうえで記入を行ってください

③については、複数のメニューを申請する場合は、様式第5号「申請書」で変更した申請額がメニューごとの合計額の50%以下になっているかについても併せて確認

【例】
(ア)申請:200,000円、(イ)申請:200,000円の場合(補助申請額合計400,000円)
(ア)の補助対象経費合計400,000円
→50%以下のためOK
(イ)の補助対象経費合計500,000円
→50%以下のためOK

「収入の部」補助金額の指定されている割合以下になっているか確認
①・③50%、②75%、④80%

補助対象外経費についても変更がある場合は、補助対象経費と同様に項目ごとに具体的な名称、金額、積算根拠等も併せて記入(変更する項目は、必ず下線を引く)

なわて事業者チャレンジ支援補助金事業実績報告書

提出日を記入
(事業完了日の1カ月以内もしくは令和9年1月29日までの日付を記入)

令和8 年 6 月 30 日

四條畷市長 宛

様式第1号「申請書」の申請者と同じ内容を記入

(申請者)

所在地 四條畷市〇〇1-2-3

名称 なわて〇〇

代表者名 畷 太郎 押印不要

電話番号 000-0000-0000

様式第4号「結果通知書」の日付を記入
※様式第6号「(変更・中止・廃止)承認通知書」の日付を記入

令和7 年 10 月 15 日付け交付決定の
者チャレンジ支援補助金交付要綱第12条の規定に基づき

記

交付決定額以下の金額を記入
(交付決定額を超えた金額は記入できません)
(交付決定を受けたメニュー以外は記入できません)
※1,000円未満は切り捨て

様式第4号「審査結果通知書」で交付決定を受けたメニューにチェック
1 該当欄に☑を入れてください)

申請枠		補助金精算額 (税抜)
<input type="checkbox"/>	① 設備導入支援補助金	円
<input checked="" type="checkbox"/>	② 創業支援補助金	1,400,000 円
	③ 企業価値向上支援補助金	
<input checked="" type="checkbox"/>	(ア) 出展等に要する費用	173,000 円
<input checked="" type="checkbox"/>	(イ) PR等に要する費用	200,000 円
<input checked="" type="checkbox"/>	(ウ) 人材確保等に要する費用	160,000 円
<input checked="" type="checkbox"/>	(エ) 新商品開発等に要する費用	198,000 円
<input checked="" type="checkbox"/>	(オ) 法人	99,000 円
<input type="checkbox"/>	(カ) 店舗	円
<input type="checkbox"/>	④ 事業計	円
合計		2,230,000 円

様式第8号「収支予算書」の「収入の部」「補助金額」のすべての合計と金額が一致するようにしてください

2 補助事業完了日

完了日を忘れず記入

令和8 年 6 月 2 日

3 事業の概要

別紙のとおり

必ず申請メニューに応じた別紙を確認し、内容を記入してください

記入例(既存)

なわて事業者チャレンジ支援補助金事業実績報告書

提出日を記入
(事業完了日の1カ月以内もしくは令和9年1月29日までの日付を記入)

令和8 年 6 月 30 日

四條畷市長 宛

様式第1号「申請書」の申請者と同じ内容を記入

(申請者)

所在地 四條畷市〇〇1-2-3
 名称 なわて〇〇
 代表者名 畷 太郎
 電話番号 000-0000-0000

押印不要

様式第4号「結果通知書」の日付を記入
 ※様式第6号「(変更・中止・廃止)承認通知書」の日付を入力

令和7 年 10 月 15 日付け交付決定の
 者チャレンジ支援補助金交付要綱第12条の規定に基づき

交付決定額以下の金額を記入
(交付決定額を超えた金額は記入できません)
(交付決定を受けたメニュー以外は記入できません)
 ※1,000円未満は切り捨て

様式第4号「審査結果通知書」で交付決定を受けたメニューにチェック

記

1 該当欄に☑を入れてください)

申請枠	補助金精算額 (税抜)
<input checked="" type="checkbox"/> ① 設備導入支援補助金	1,000,000 円
<input type="checkbox"/> ② 創業支援補助金	円
<input type="checkbox"/> ③ 企業価値向上支援補助金	
<input checked="" type="checkbox"/> (ア) 出展等に要する費用	173,000 円
<input checked="" type="checkbox"/> (イ) PR等に要する費用	200,000 円
<input checked="" type="checkbox"/> (ウ) 人材確保等に要する費用	160,000 円
<input checked="" type="checkbox"/> (エ) 新商品開発等に要する費用	198,000 円
<input type="checkbox"/> (オ) 法人	円
<input checked="" type="checkbox"/> (カ) 店舗	491,000 円
<input checked="" type="checkbox"/> ④ 事業計	140,000 円
合計	2,362,000 円

様式第8号「収支予算書」の「収入の部」「補助金額」のすべての合計と金額が一致するようにしてください

2 補助事業完了日

完了日を忘れず記入

令和8 年 6 月 2 日

3 事業の概要

別紙のとおり

必ず申請メニューに応じた別紙を確認し、内容を記入してください

申請メニュー：①設備導入支援補助金

申請メニューに合った用紙になっているか確認
(申請メニューごとに作成が必要)

記入例

申請者名	なわて〇〇
------	-------

様式第1号「申請書」の申請者名を記入
【法人】名称 【個人事業主】名称もしくは代表者名

実施した事業の概要とその成果（経営状況の変化や課題解決に繋がった内容等、具体的な成果を詳細に記載）

本事業では・・・
.....

【記載内容例】

- 事業の概要（申請時の事業計画どおりの事業となっているか）
- 事業目的の達成状況（申請時の事業計画に対する達成状況）
- 制度趣旨への整合性（課題の解決や改善につながった内容、成果、効果）
- 事業の継続性（事業実施体制の状況について、今後へのつながり等）

事業目的の達成状況、
制度趣旨への適合性、
事業の継続性などを
踏まえ、本事業の内容、
実施した成果、成果が
もたらした効果、今後
へのつながりなどに
ついてを具体的に記
入

※申請時に記載した
内容と齟齬がでない
よう、数値等を用いて
の記入を心がけてく
ださい

導入設備等の内容

	導入予定年月	設備等の名称/型	設備等の種類	単価（税抜）	数量	金額（税抜）
1	◆◆年△月	×××	機械及び装置	1,700,000 円	1	1,700,000 円
2	◆◆年△月	●●●	測定工具及び検査工具	800,000 円	1	800,000 円
3	導入した設備の内容を記入			円		円
4	※必ず「先端設備等導入計画申請書」に記載した 内容と同じになるか確認し、導入予定年月、設備 等の名称/型式、設備等の種類、単価、数量、金額 に食い違いがないよう必ず確認して記入してくだ さい			円		円
5				円		円
合計						2,500,000 円

※行が不足する場合は、適宜追加してください。

※設備等の種類欄には、「機械及び装置」「測定工具及び検査工具」「器具及び備品」「建物附属設備」「ソフトウェア」のいずれかを記載してください。

申請メニュー：②創業支援補助金

申請メニューに合った用紙になっているか確認
(申請メニューごとに作成が必要)

申請者名	なわて〇〇	様式第1号「申請書」の申請者名を記入 【法人】名称 【個人事業主】名称もしくは代表者名
------	-------	--

実施した事業の概要とその成果（経営状況の変化や課題解決に繋がった内容等、具体的な成果を詳細に記載）

本事業は・・・・・・・・

【記載内容例】

- 事業の概要（申請時の事業計画どおりの事業となっているか）
- 事業目的の達成状況（申請時の事業計画に対する達成状況）
- 制度趣旨への整合性（課題の解決や改善につながった内容、成果、効果）
- 事業の継続性（事業実施体制の状況について、今後へのつながり等）

事業目的の達成状況、制度趣旨への適合性、事業の継続性などを踏まえ、本事業の内容、実施した成果、成果がもたらした効果、今後へのつながりなどについてを具体的に記入

※申請時に記載した内容と齟齬がでないよう、数値等を用いての記入を心がけてください

様式第7号「実績報告書」に記入した完了日を記入

工事を実施した住所を記入

改修等の内容			
工事等完了年月日	2026年6月2日	施工場所	四條畷市中野本町1-1
施工内容	工事内容は・・・・・・・・ ・・・・・・・・ 実施した工事の具体的な内容を記入 ※工事の種類・目的、工事工程、施工業者(管理体制等含む)、安全対策・工事中の工夫、施行前後の写真などを含めて具体的な記入を心がけてください		
住宅の一部を事業用途として使用している場合のみ必ず記入			
施工面積	延床面積	内店舗等延床面積	店舗等部分割合
(改修場所が自宅兼店舗等の場合)	500 m ²	153 m ²	30.6 %

申請メニュー：③企業価値向上支援補助金

申請メニューに合った用紙になっているか確認
(申請メニューごとに作成が必要)

記入例

申請者名	なわて〇〇
------	-------

様式第1号「申請書」の申請者名を記入
【法人】名称 【個人事業主】名称もしくは代表者名

実施した事業の概要とその成果
(経営状況の変化や課題解決に繋がった内容等、具体的な成果を詳細に記載)

本事業では・・・
・・・・・・・・

メニューごとの事業内容(実施日、
場所、対象者、取組内容など)を具
体的に記入

事業目的の達成状況、制度趣旨への適合性、事業の
継続性などを踏まえ、本事業の内容、実施した成果、
成果がもたらした効果、今後へのつながりなどにつ
いてを具体的に記入

※申請時に記載した内容と齟齬がでないよう、数値
等を用いての記入を心がけてください

取組内容の詳細

補助細目： (ア) 展示会、オープンファクトリー等の出展に要する費用

実施した内容としては・・・

申請した「補助細目」を記入
(ア)展示会やオープンファクトリー等出展に要する費用
(イ)事業所や自社商品、ビジネスチャンスの拡大に向けた
PR等に要する費用
(ウ)人材確保・定着に向けた取組等に要する費用
(エ)新しく商品化する商品の開発に要する費用
(オ)法人設立等に要する費用
(カ)店舗等改修工事(ユニバーサルデザインへの改修を含
む)に要する費用

※申請したメニューすべて作成が必要です。

取組内容の詳細

補助細目： (イ) ビジネスチャンスの拡大に向けた事業所、自社商品等のPRに要する費用

実施した内容としては・・・

取組内容の詳細

補助細目： (ウ) 人材の確保及び定着に向けた取組等に要する費用

実施した内容としては・・・

取組内容の詳細

補助細目：（エ）新しく商品化する商品の開発に要する費用

実施した内容としては・・・

取組内容の詳細

補助細目：（カ）店舗等改修工事（ユニバーサルデザインへの改修を含む）に要する費用

実施した内容としては・・・

※補助細目欄には、下記のいずれかを記載してください。

- （ア）展示会、オープンファクトリー等の出展に要する費用
- （イ）ビジネスチャンスの拡大に向けた事業所、自社商品等のPRに要する費用
- （ウ）人材の確保及び定着に向けた取組等に要する費用
- （エ）新しく商品化する商品の開発に要する費用
- （オ）法人設立等に要する費用
- （カ）店舗等改修工事（ユニバーサルデザインへの改修を含む）に要する費用

申請メニュー：④事業計画策定支援補助金

申請メニューに合った用紙になっているか確認
(申請メニューごとに作成が必要)

申請者名	なわて〇〇
------	-------

様式第1号「申請書」の申請者名を記入
【法人】名称 【個人事業主】名称もしくは代表者名

実施した事業の概要とその成果

(経営状況の変化や課題解決に繋がった内容等、具体的な成果を詳細に記載)

事業を実施して・・・

事業目的の達成状況、制度趣旨への適合性、事業の継続性などを踏まえ、本事業の内容、実施した成果、成果がもたらした効果、今後へのつながりなどについてを具体的に記入

※申請時に記載した内容と齟齬がでないよう、数値等を用いての記入を心がけてください

下記の資格要件のいずれかを記入
・中小企業診断士
・税理士
・認定経営革新等支援機関

※申請時と同じ内容を記入

支援者の情報を記入

事業計画の策定支援を行った者の概要

名称	◆ ◆ ◆ ◆	資格要件	中小企業診断士
所在地	××市・・・		
電話番号	※事業計画内容等について確認のご連絡をする場合がありますので、あらかじめご了承ください。 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇		
特記事項	▼▼▼		

※資格要件欄には、「中小企業診断士」「税理士」「認定経営革新等支援機関」のいずれかを記載してください。

取組み内容の詳細		
	実施日	取組み内容
1	○月×日
2	○月▽日
3	○月▼日
4	●月□日
5	●月×日
6	●月▽日
7		

事業計画の策定支援において、実際に実施された支援内容を時系列・実施日ごと具体的に記入

※策定過程と策定後の両方での支援が複数回必須のため、内容欄に必ず「策定過程」もしくは「策定後」の記入をしてください

※行が不足する場合は、適宜追加してください。

申請メニューごとに必ず作成してください

記入例

なわて事業者チャレンジ支援補助金事業収支精算書

申請者名	なわて〇〇	様式第1号「申請書」の申請者名を記入 【法人】名称 【個人事業主】名称もしくは代表者名		
申請メニュー	①設備導入支援補助金	「①設備導入支援補助金」を記入		
実際の事業費用の収入源を漏れなく記入				
収入の部	区分	予算額（税抜）	内訳	
	補助金	1,000,000 円	※補助金分の事前調達方法を記載 自己資金50万円、▼▼▼▼50万円	
	他の補助金	円	資金を実際に調達した方法を記入	
	自己資金	600,000 円		
	融資	900,000 円		
	その他	円		
	合計	2,500,000 円		
支出の部	◆◆費	1,700,000 円	様式第7号「実績報告書」・別紙(様式第7号)「事業の概要」に記入した設備の金額を記入 (導入する設備ごとに作成し、内訳には導入する設備等の名称を記入)	
	××費	800,000 円		
		円		
		円		
		円		
		円		
		円		
		円		
		小計	2,500,000 円	「収入の部」補助金額が50%以下になっているか確認
		補助対象外経費	円	
	小計	円		
	合計	2,500,000 円	「収入の部」合計と一致しているか確認	

申請メニューごとに必ず作成してください

記入例

なわて事業者チャレンジ支援補助金事業収支精算書

申請者名	なわて〇〇	様式第1号「申請書」の申請者名を記入 【法人】名称 【個人事業主】名称もしくは代表者名	
申請メニュー	②創業支援補助金	「②創業支援補助金」を記入	
実際の事業費用の収入源を漏れなく記入			
収入の部	区分	予算額（税抜）	内訳
	補助金	1,400,000 円	※補助金分の事前調達方法を記載 自己資金40万円、▼▼▼▼100万円
	他の補助金	円	資金を実際に調達した方法を記入
	自己資金	31,836 円	
	融資	900,000 円	
	その他	円	
	合計	2,331,836 円	
支出の部	◆◆費	995,564 円	実際に支払った補助対象となる経費のみ記入 項目ごとに具体的な名称、金額、根拠等も併せて記入してください ※対象経費は手引きP11に記載しているため、必ず確認したうえで記入を行ってください
	××費	477,362 円	
	■■費	104,872 円	
	△△費	65,386 円	
	▲▼費	224,539 円	
		円	
		円	
		円	
	小計	1,867,723 円	「収入の部」補助金額が75%以下になっているか確認
	補助対象外経費	××費	113,568 円
●●費		94,856 円	
▽▽費		255,689 円	
		円	
	円		
小計	464,113 円		
合計	2,331,836 円	「収入の部」合計と一致しているか確認	

申請メニューごとに必ず作成してください

記入例(新規)

なわて事業者チャレンジ支援補助金事業収支精算書

申請者名	なわて〇〇	様式第1号「申請書」の申請者名を記入 【法人】名称 【個人事業主】名称もしくは代表者名	
申請メニュー	③企業価値向上支援補助金	「③企業価値向上支援補助金」を記入	
実際の事業費用の収入源を漏れなく記入			
収入の部	区分	予算額（税抜）	内訳
	補助金	830,000 円	※補助金分の事前調達方法を記載 自己資金43万円、▼▼▼▼40万円
	他の補助金	円	資金を実際に調達した方法を記入
	自己資金	43,484 円	実際に支払った補助対象となる経費のみ記入 項目ごとに具体的な名称、金額、根拠等も併せて記入してください ※対象経費は手引きP12・13に記載しているのので、必ず確認したうえで記入を行ってください
	融資	1,300,000 円	
	その他	円	
合計	2,173,484 円		
支出の部	◆◆費	45,062 円	(ア) : .
	××費	125,623 円	(ア) : .
	■■費	175,442 円	(ア) : .
	△△費	400,683 円	(イ) : .
	▽▽▽費	320,698 円	(ウ) : .
	×××費	54,646 円	(エ) : .
	□□費	341,382 円	(エ) : .
	・・費	198,036 円	(オ) : .
	小計	1,661,572 円	「収入の部」補助金額が50%以下になっているか確認
	補助対象外経費	××費	99,865 円
●●費		152,683 円	(イ) . .
▽▽費		259,364 円	(エ) . .
		円	
		円	
小計	511,912 円	実際に支払った補助対象外の経費を記入 項目ごとに具体的な名称、金額、根拠等も併せて記入してください ※手引きP3にも対象外経費を記載しています	
合計	2,173,484 円	「収入の部」合計と一致しているか確認	

複数のメニューを申請する場合は、様式第7号「実績報告書」に記載している精算額がメニューごとの合計額の50%以下になっているかについても併せて確認
【例】
(ア)申請:200,000円、(イ)申請:200,000円の場合(補助申請額合計400,000円)
(ア)の補助対象経費合計400,000円 →50%以下のためOK
(イ)の補助対象経費合計500,000円 →50%以下のためOK

申請メニューごとに必ず作成してください

記入例(既存)

なわて事業者チャレンジ支援補助金事業収支精算書

申請者名	なわて〇〇	様式第1号「申請書」の申請者名を記入 【法人】名称 【個人事業主】名称もしくは代表者名	
申請メニュー	③企業価値向上支援補助金	「③企業価値向上支援補助金」を記入	
実際の事業費用の収入源を漏れなく記入			
収入の部	区分	予算額（税抜）	内訳
	補助金	1,222,000 円	※補助金分の事前調達方法を記載 自己資金52万2千円、▼▼▼▼70万円
	他の補助金	円	資金を実際に調達した方法を記入
	自己資金	135,513 円	実際に支払った補助対象となる経費のみ記入 項目ごとに具体的な名称、金額、根拠等も併せて記入してください ※対象経費は手引きP12・13に記載しているの、必ず確認したうえで記入を行ってください
	融資	1,600,000 円	
	その他	円	
合計	2,957,513 円		
支出の部	◆◆費	45,062 円	(ア) : .
	××費	125,623 円	(ア) : .
	■■費	175,442 円	(ア) : .
	△△費	400,683 円	(イ) : .
	▽▽▽費	320,698 円	(ウ) : .
	×××費	54,646 円	(エ) : .
	□□費	341,382 円	(エ) : .
	・・費	982,065 円	(カ) : .
	小計	2,445,601 円	「収入の部」補助金額が50%以下になっているか確認
	補助対象外経費	××費	99,865 円
	●●費	152,683 円	(イ) . .
	▽▽費	259,364 円	(エ) . .
		円	
		円	
小計	511,912 円		
合計	2,957,513 円		「収入の部」合計と一致しているか確認

複数のメニューを申請する場合は、様式第7号「実績報告書」に記載している精算額がメニューごとの合計額の50%以下になっているかについても併せて確認
【例】
(ア)申請:200,000円、(イ)申請:200,000円の場合(補助申請額合計400,000円)
(ア)の補助対象経費合計400,000円 →50%以下のためOK
(イ)の補助対象経費合計500,000円 →50%以下のためOK

実際に支払った補助対象外の経費を記入
項目ごとに具体的な名称、金額、根拠等も併せて記入してください
※手引きP3にも対象外経費を記載しています

申請メニューごとに必ず作成してください

記入例

なわて事業者チャレンジ支援補助金事業収支精算書

申請者名	なわて〇〇	様式第1号「申請書」の申請者名を記入 【法人】名称 【個人事業主】名称もしくは代表者名	
申請メニュー	④事業計画策定支援補助金	「④事業計画策定支援補助金」を記入	
実際の事業費用の収入源を漏れなく記入			
収入の部	区分	予算額（税抜）	内訳
	補助金	140,000 円	※補助金分の事前調達方法を記載 自己資金9万円、▼▼▼▼5万円
	他の補助金	円	資金を実際に調達した方法を記入
	自己資金	50,000 円	
	融資	円	
	その他	円	
	合計	190,000 円	
支出の部	◆◆費	190,000 円	実際に支払った補助対象となる経費のみ記入 項目ごとに具体的な名称、金額、根拠等も併せて記入してください
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		小計	190,000 円
補助対象外経費		円	
		円	
		円	
		円	
	小計	円	
	合計	190,000 円	「収入の部」合計と一致しているか確認

なわて事業者チャレンジ支援補助金交付請求書

四條畷市長 宛

令和8 年 8 月 5 日

提出日を記入
(様式第9号「確定通知書」を受け取り後、速やかに提出してください)

様式第7号「実績報告書」の申請者と同じ内容を記入

(申請者)

所在地 四條畷市〇〇1-2-3
名称 なわて〇〇
代表者名 畷 太郎
電話番号 000-0000-0000

押印不要

様式第9号「確定通知書」の日付を記入

令和8 年 7 月 15 日

なわて事業者チャレンジ支援補助金交付要綱第...
します。

様式第4号「審査結果通知書」で交付決定を受けた額を記入

※様式第6号「(変更・中止・廃止)承認通知書」を受け取っている場合は、(変更・中止・廃止)後の交付決定額を記入してください

支援補助金について、...
とお願いいた...

様式第9号「確定通知書」で確定通知を受けた額を記入

様式第9号「確定通知書」で交付決定を受けたメニューにチェック

申請金額 (該当欄に☑を入力してください)

申請枠	交付決定額	交付確定額
<input type="checkbox"/> ① 設備導入支援補助金	円	円
<input checked="" type="checkbox"/> ② 創業支援補助金	1,500,000 円	1,400,000 円
<input type="checkbox"/> ③ 企業価値向上支援補助金		
<input checked="" type="checkbox"/> (ア) 出展等に要する費用	200,000 円	173,000 円
<input checked="" type="checkbox"/> (イ) PR等に要する費用	200,000 円	200,000 円
<input checked="" type="checkbox"/> (ウ) 人材確保等に要する費用	200,000 円	160,000 円
<input checked="" type="checkbox"/> (エ) 新商品開発等に要する費用	200,000 円	198,000 円
<input checked="" type="checkbox"/> (オ) 法人設立に要する費用	200,000 円	99,000 円
<input type="checkbox"/> (カ) 店舗の改修等に要する費用	円	円
<input type="checkbox"/> ④ 事業計画策定支援補助金	円	円
	2,500,000 円	2,230,000 円

振り込みを希望する先の講座情報を記入

※口座情報に誤りがある場合は振り込みができませんので、必ず記入内容を確認してから提出してください

2 補助金の振込先

金融機関名	田原〇〇銀行	支店名	四條畷支店
口座の種類	普通	口座番号	1234567
フリガナ	ナワテ タロウ		
口座名義	畷 太郎		

なわて事業者チャレンジ支援補助金交付請求書

提出日を記入
(様式第9号「確定通知書」を受け取り
後、速やかに提出してください)

令和8 年 8 月 5 日

四條畷市長 宛

(申請者)

様式第7号「実績報告書」の申請者と同じ内容を記入

所在地 四條畷市〇〇1-2-3

名称 なわて〇〇

代表者名 畷 太郎

押印不要

電話番号 000-0000-0000

様式第9号「確定通知書」の日付を記入

令和8 年 7 月 15 日

なわて事業者チャレンジ支援補助金交付要綱第...
します。

様式第4号「審査結果通知書」で交付決定を受けた額を記入

支援補助金について、
...とおり請求いた

※様式第6号「(変更・中止・廃止)申請通知書」を受け取っている場合は、(変更・中止・廃止)後の交付決定額を記入してください

様式第9号「確定通知書」で確定通知を受けた額を記入

様式第9号「確定通知書」で交付決定を受けたメニューにチェック

1 申請金額 (該当欄に☑を入力してください)

申請枠	交付決定額	交付確定額
<input checked="" type="checkbox"/> ① 設備導入支援補助金	1,000,000 円	1,000,000 円
<input type="checkbox"/> ② 創業支援補助金	円	円
③ 企業価値向上支援補助金		
<input checked="" type="checkbox"/> (ア) 出展等に要する費用	200,000 円	173,000 円
<input checked="" type="checkbox"/> (イ) PR等に要する費用	200,000 円	200,000 円
<input checked="" type="checkbox"/> (ウ) 人材確保等に要する費用	200,000 円	160,000 円
<input checked="" type="checkbox"/> (エ) 新商品開発等に要する費用	200,000 円	198,000 円
<input type="checkbox"/> (オ) 法人設立に要する費用	円	円
<input checked="" type="checkbox"/> (カ) 店舗の改修等に 振り込みを希望する先の講座情報を記入	500,000 円	491,000 円
<input type="checkbox"/> ④ 事業計画策定支援 ※口座情報に誤りがある場合は振り込みができませんので、必ず記入内容を確認してから提出してください	150,000 円	140,000 円
	2,450,000 円	2,362,000 円

2 補助金の振込先

金融機関名	田原〇〇銀行	支店名	四條畷支店
口座の種類	普通	口座番号	1234567
フリガナ	ナワテ タロウ		
口座名義	畷 太郎		

なわて事業者チャレンジ支援補助金財産処分承認申請書

本補助金を使用し、取得した財産を取得後3年以内に補助金交付の目的に反して、処分(財産の目的外使用、譲渡、交換、移設、貸付け、担保としての提供又は取壊し(廃棄を含む。))の処分を行う場合は、速やかに申請を行ってください

※必ず事前に申請し、四條畷市から承認を得る必要があります

提出日を記入 令和8 年 10 月 21 日

(申請者)

所在地 四條畷市中野本町1-1

名称 なわて〇〇

代表者名 畷 太郎 押印不要

電話番号 000-0000-0000

様式第1号「申請書」の申請者と同じ内容を記入

なわて事業者チャレンジ支援補助金交付要綱第17条第4項の規定に基づき、下記のとおりなわて事業者チャレンジ支援補助金にて取得した財産処分の承認を申請いたします。

記

1 処分対象財産（財産名、型式等）

処分する財産は.....

.....

処分対象の財産について、財産台帳等に基づいて正確に記入

※財産番号(資産管理番号)、名称、型式、取得年度、取得金額、設置場所などを漏れなく記入してください

2 処分方法、処分予定額（譲渡、交換、移設、貸し付け、担保 他）

処分方法は.....

.....

該当財産の処分方法(譲渡、廃棄、売却、貸付など)、処分額、処分後の取り扱いなどを具体的に記入

※処分先、実施時期、処分手順、処分金額など、詳細がわかるような記入を心がけてください

3 処分する理由

理由として.....

.....

該当財産の処分が必要な理由を合理的かつ客観的事実に基づいて記入

※使用頻度、故障、事業変更、環境変化など、処分せざるを得ない合理的な理由を記入するよう心がけてください